

久保浩子によるガーナ共和国レポート

～HPEEと支援の旅 1～

2009.6.9～6.17

ガーナリポート ＜～関西国際空港から乗継のドバイまで～＞



いよいよ今からガーナに旅立ちます。
ドキドキ、ワクワク。
さあ、どんな旅が待っているのか、楽しみです。

では、皆さん!!!
行ってきます。

関空から飛び立って10時間30分 Hirokoは、10時間30分の間、食事以外を寝て過ごす。
あっという間に こちらドバイ空港に到着しました。

アラビア文字に感動!!!!!! テンション上がりまくり。
ここからさらに乗り継ぎ時間まで3時間待ち



ガーナリポート ＜～ドバイからガーナ着～＞

ようやく出発 ドバイからガーナまでの道のりさらに8時間30分
またもや、私は寝て過ごす Zzz どこでも寝れちゃいます。



近づくにつれて、ワクワクな私は、エミレーツの機内で
パシャリ 📷
さすが、黒人さんばかりの機内です。

完全に目覚めた私は上空写真をとりました
たってわけです。📷
いよいよ、ガーナの街が見えてきました。



ついに、ガーナの空港に到着

私たちがのってきた飛行機です。ご苦労様。



そして、ガーナの首都であるAccra(アクラ)に到着しました。

ここが、ガーナの中心部にあたるところで、
このガーナの拠点となるわけです。
さあ～どんな旅がスタートするか、乞うご期待



ガーナリポート ＜～1日目の後半～＞

さて、ガーナに到着した私たちは、まずホテルにチェックインをしました。ホテルの部屋に入って、私いきなりのハプニング!!!

いざシャワーを浴びようと、スーツケースを開けようとしたら、あ～か～な～い。

そう、スーツケースの真ん中に3桁の数字を合わせるロックがあった。

でも、私、実はガーナまでの道のりで、スーツケースがボロボロになるって言うことで、古いし壊れても良いよと言うおばあちゃんのスーツケースを借りて行っていたのです。スーツケースを預けるのに、鍵をかけてはいけなくなった今だから、何もせずに3桁の数字も気にせずにいたら、この長旅で、勝手に数字が回ってしまったのか。ロックがかかっていたのです。

でも、私は何と番号をし～ら～な～い。やばい、思いつく数字を全部やってみるも、どれもヒットがない。

私はみんなの所に行き、一緒に来てくれた真壁さん!!

全部の数字を順番にあわせてくれたが、しか～し、あかない。もう、壊してくださいと頼みました。

そうすると、男の人の蹴りで、たった2回蹴ったら開いた。でも、スーツケースは到着して壊れてしまったってわけです。

しかし、スーツケースが開かないと、この先何も出来ないから開いてほっとしつつも、とんだスタートになりました。

私らしいと言えば、私らしいかもですね。やっとシャワーを浴びて、着替えをして、すっきり。



さあ、今日の訪問先はこちら

わかりますか？

何か、古いアパートのようですが、
ここは、日本で言う国会のようなところでしょう。

3階建てのこんなしっかりした建物は、ガーナ
ではそんなに見当たらないです



お会いしたのが、通産省の大臣です。

今回日本から行ったメンバーのみんなと記念撮影です。

今日は2箇所訪問しました。



ガーナリポート ＜～1日目の後半つづき～＞

こちらは、ドライバーのTANOさんです。



サングラスをしていると、体格もいいしSPのような風格があるけど、瞳はとても綺麗でやさしいガーナ人

I say thanks driving

1日目の締めくくりは、ここインドレストランでのディナーです🍽️

ここは、ガーナでの高級なレストラン
「HERITAGE」というレストランです。



今日は、ガーナでいうインドカレーでした。
でも、ナンは日本と全く違ってました。
味はとてもおいしく頂き、1日目が無事に終わりました。



ガーナリポート ＜～2日目の午前中～＞

みなさん👏 おはようございます🌺 ガーナ2日目の朝でございます。
私たちの宿泊はホテルで、ちょっと良いホテルでしたので、朝の食事はいつもこちらで、とってました。



途中、スタジアムでトイレ休憩です。写ってるみんなは、ガーナ人スタッフです。
なんやら、お腹がすいたようで、みんな何かを買っていました。

これは2人のアップです。超、優しいガーナ人スタッフです。

このスタジアムにあるお店の隣には、山羊とにわとりがいた。
飼われているのか？売られているのか？良くわかんなかったですがね

さあ～Swedru(スエドル)の孤児院まで、もうひと頑張りです。

こちらガーナは今、雨季だそうで、カラッとしてるって言うよりかは、ムシムシと湿気も多かったです。
向かっている途中には、ゲリラ豪雨かのような雨がふってきました。
いつもなら、1時間ぐらい降ると、さっと雨は上がるようですが、今日はなかなか止まない感じ。
誰だ・・・？雨男は・・・!!!



さて、今日は朝8時半から出発です。

今日の目的地はSwedru(スエドル)と言う町に向かいます。
首都Accra(アクラ)からは約3時間の道のりです。



ガーナリポート ＜～孤児院に到着～＞

降り続けている雨は、止むことなくSwedru(スエドル)にある孤児院に到着しました。マザーケイオファネッチ孤児院です。雨の中なのに、私たちの到着を楽しみにしてくれていた子供たちは、私たちが到着するや、ガーナの伝統的な楽器と歌でお出迎えをしてくれました。



そして、HPEEの理事長こと、岩佐会長の名前が入った大きな、大きな垂れ幕が飾られていました。本当に、ありがとうございます。それがこちらです。と久保浩子のご案内



そして、その垂れ幕の前にテーブルとイスが用意されていて、歓迎のパフォーマンスを観劇できる様に準備を下さっていました。

そこに座らせて頂いたのが、この写真です。右から、インファンタ・マラリア活動をされている裕子ママさんマラリアについてのあらゆる事のボランティア活動をされていて、今回はHPEEの団体と一緒したのです。ガーナに住まれて4年です。(本当は想像を絶する素晴らしいご婦人なのですが、このブログでは図々しくも裕子ママとのご紹介をお許しください)

その隣が、垂れ幕にも名前が入っている岩佐会長です。このHPEEの支援の中心者であります。会長は、ガーナ7回目です。

そして、その隣が今回こちらの孤児院に幼稚園を提供される、1級建築士山下さんです。山下さんは、私と一緒にガーナ初です。



ガーナリポート ＜～孤児院に到着つづき～＞

さて、ここでパフォーマンスを披露ということなのですが、
「どしゃぶりの雨の中、風邪をひくといけないから、今日は中止で良いですよ」と、
会長は言われたのですが。

子供たちが
「サッカーの試合は雨が降ってもするでしょ。だから私たちも雨が降っても踊ります」って言って

本当にすごい雨だったんですが、踊ってくれたのです。



もう、感動しちゃいました。この雨の中、笑顔で踊っている子供たちの姿は
本当に輝いていました。熱いものがこみ上げてきましたね。

そして、まだ生後何カ月でしょうか。。。
赤ちゃんも抱かせていただきました。



小さくてとってもかわいい赤ちゃんです。
これは、次回の記事の番宣ですよ。

孤児院の子供たちの様子は次回……お楽しみに



ガーナリポート ＜～孤児院の子供たち～＞

さてさて、歓迎のパフォーマンスが終わった後は、HPEEの出番です。
孤児院の子供たちみんなに、学年ごとのユニフォームを贈呈!!!



みて、この嬉しそうな表情

子供たちみんなは、新しいユニフォームにとっても喜んでくれました。沢山の子供たちが順番に並んでいます。



みんなに囲まれての、撮影です→



色々な事情で、お父さんもお母さんもない子供たちだけど、みんながとても明るいんですよ。こんなに、小さい子供まで……
この子を抱いていらした、先生にこの写真は撮ってもらったんですが、初めて見るデジカメを、私のなんとか伝えた説明で、こんなにうまく撮影してくれました。

素敵なアップもあったけど、今回はこれをチョイス

浩子が語りかけているわけです。



ガーナリポート ＜～孤児院の子供たちつづき～＞

そして、演奏してくれた皆ともしっかり撮りました。
この、コスチュームも素敵ですよ。

そして、雨の中を必至に踊ってくれたみんなです。
この笑顔が、彼女たちの心の綺麗さを映し出してるでしょ。



このダンスを踊ってくれた中の一人の女の子は、頭には大きな切り傷があり、長さにしたら10cmはあったかな？
それは小さい時にお母さんにナイフで切られたんだと言う。。👤

そんな過去があるとは、全く思わせない明るい笑顔のみんなです。
でも、そんな現実があるガーナの状況という事も、実感したことでした。

さあ～いよいよこの後は、ガーナの食事の御もてなしがありました。

次回はガーナの食事!! お楽しみに。



ガーナリポート ＜～ガーナの食事～＞

さて、いよいよランチタイムです。今回は、孤児院の方達が豪華なガーナ料理でもてなしてくださいました。

孤児院の食堂のような場所に招いてくださり、わくわくの私です。
ガーナのお正月料理と言う、豪華な食事を準備して下さいました。
ガーナに来て、二日目。いよいよガーナならではの食事を頂きます。

まずはこれ、KHEBAB(ケバブ) 色々な肉の内臓のミンチの串焼き↓



↑ APAPARANSA(アパパランサ)
かにが丸ごと入ってます。



↑ OKROSTEU(オクラスープ)
ガーナにもオクラがあるんだってびっくりしました。



↑これが、LEAF KONTONIRE SOUP
そう葉っぱのスープに魚が煮込んであるんです。



次はガーナで一番主流な食べ物です。
白い塊りはKENKEY(ケンキー) ↓



これはコーンをすって練ったようなもので、手でとり、スープなどにつけて食べます。




↑ さて、最後は
GOATLIGHT SOUP
ガーナで最高級なのが「やぎ」
そのヤギのスープです。


テーブルにのらない
くらいの料理が沢山
ならんだのがわかる
でしょ？みなさんの
気になった食事はあ
りましたか？

さあ～次回はいよいよ孤児院のクライマックス

お見逃しなく!!

ガーナリポート ＜～子供たちとの別れ～＞

さて、最高の食事を頂いた後には、サプライズ!!!幼稚園をお約束  孤児院の父・母と呼ばれる方と固い握手です。

さて、子供たちとの別れが近づくにつれ、私はみんなを撮りつづけました 
デジカメを見たことのない、子供たちはこの小さい箱に自分たちがいることが不思議で、何度も何度も、撮ってと言って集まってきます。



もちろん撮った後は、必ずその写真を見にきます。



見て、この笑顔の女の子。私の傑作のナイスカットでしょ。→



←もちろん、ツーショットの写真にもチャレンジ!!!少しお姉さんな女の子でしょ。私、撮るのに必死じゃんね

ガーナリポート ＜～子供たちとの別れつづき～＞



大ピンチ💧

そして、感動のお別れをして、私も必死に手を振って、👋 泣きそうになって バスが走った距離30メートル!! めっちゃかつこ悪いやん と
思わず、大阪弁で突っ込んでしまった私です。👧

その後のバスの中といえば・・・スリップしてしまったタイヤを浮かせるために、バスの中の人たち全員で右へ、左へ、後ろへと移動して、重さを調整するも、全くバスは動かない。🔥 子供たちみんなは集まってきてしまうし、このまま乗っているのは、横転するかもしれない危険があるといけないからと、全員、降車👤 結局、バスを引っ張る車を呼んだってわけです。



そして、ついにお別れの時が……

みんな、元気に私たちが乗っているバスに手を振ってくれてます。
バスを追いかけてくる子もいたり。そんな姿に
なんだか、ちょっぴり寂しい気持ちがこみ上げてきそう……

そう思った瞬間!!

私たちの乗っていた
バスが、ガタガタ
タ 🚗 あぜ道から少し
外れてしまい、は
まってしまった。
ゲリラ豪雨のような
雨の後で、土道がど
ろどろの沼のよう
になっていて、タイヤ
がスリップして前に
進まない👤



この後、1時間ぐらい、このバスをみんなで見守りました。やっぱり、2日目もハプニングはあったかあ。 って感じでしょ。

ようやく、スリップから抜け出したバスは、牽引したことで、バスはこんな
ことに!! そう、バンパーが取れちゃった。 ちゃんちゃん……

次回は、この後 向かった病院にてです。
つづく